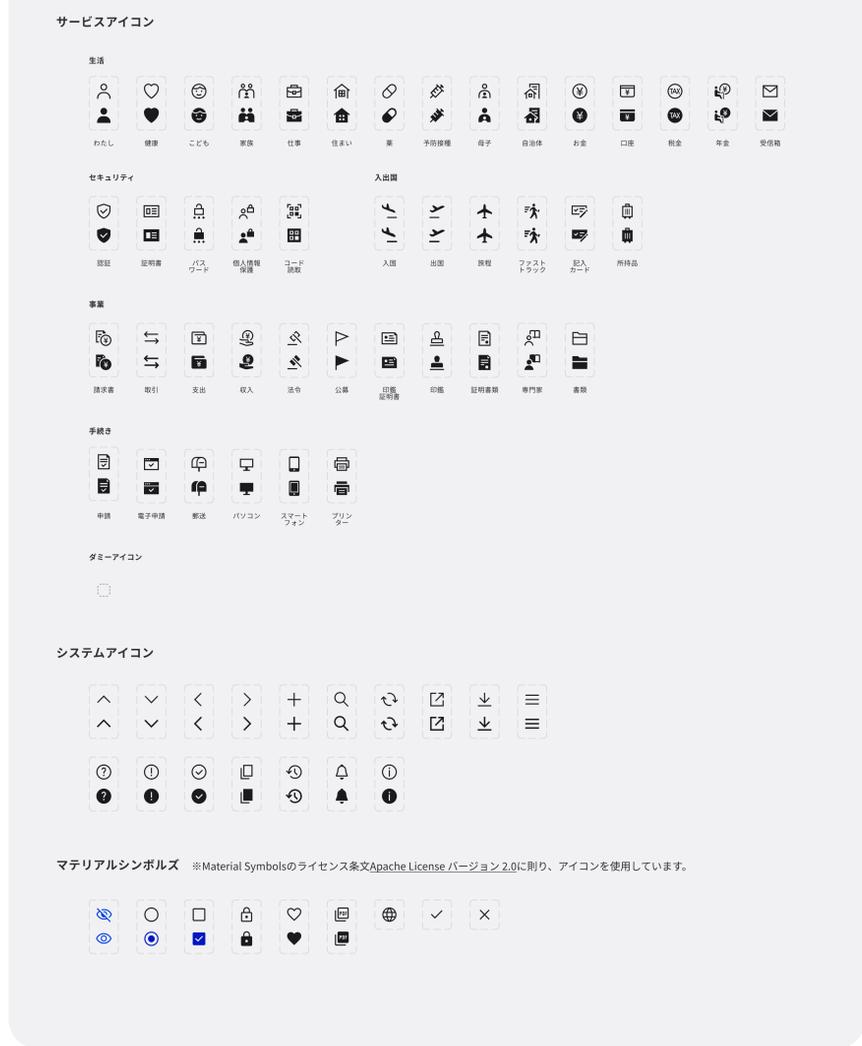


アイコン

2023年6月27日 作成



アイコンは、情報を一目で直感的に伝えることができるツールです。
複雑な操作方法や手続き方法を分かりやすく伝えることに活用してください。

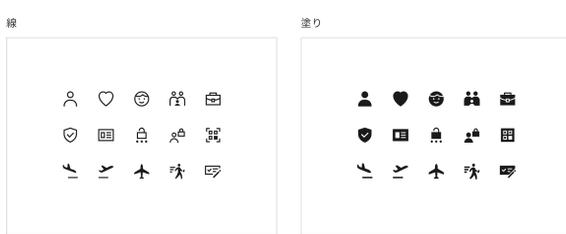
ガイドライン

アイコンの種類

システムアイコンとサービスアイコンの2種類があり、その中で更に線と塗りのデザインがあります。

サービスアイコン

行政の各種サービスやコンテンツを視覚的に補足し、説明する目的で使用します。



システムアイコン

ウェブサービスやアプリ上で機能をあらわすために使用します。



アイコンが足りないときの推奨オープンソース

プラットフォームごとに最適なオープンソースの利用を推奨します。アイコン表現の一貫性担保による理解性の向上、開発工数の削減による価値提供速度の向上のために推奨ソース以外の利用は控えてください。

プラットフォーム	ウェブ	Android	iOS
推奨ソース	Material Symbols	Material Symbols	SF Symbols
Weight	300	300	Light

線と塗りアイコンの使い分け

原則として、線アイコンを一貫して使用します。アクティブ・非アクティブ等の状態変化をわかりやすくする必要があった場合には、塗りアイコンと太字を組み合わせて強調表示するなど工夫してください。テキストと同じように、アイコンにもカラーガイトの色を適用し適切な意味を付加してください。



原則、線アイコンで統一されている

塗りや線のアイコンが混在している

強調と色

塗りアイコンと太字ラベルという2つの要素を使って強調し、また状態を意味として付与すべくPrimaryカラーを適用することで、ホームがアクティブであることを示している



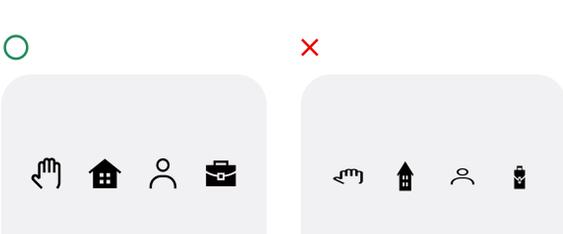
塗りアイコンと太字ラベルという2つの要素を使って強調し、また状態を意味として付与すべくPrimaryカラーを適用することで、ホームがアクティブであることを示している

装飾を目的にアイコンに色を適用する

サイズ

サイズの単位はプラットフォームに準拠します。16×16サイズを最低サイズとし、実装や運用の効率性を踏まえて8の倍数からサイズを選んでください。表示する際のサイズは縦横比1:1とし、変形させないでください。

プラットフォーム	ウェブ	Android	iOS
サイズの単位の例	px	dp	pt



縦横比1:1に保って使用

縦横比を変更して使用

使用例

各府県や自治体のウェブサイトやウェブサービス、モバイルアプリケーションを制作する際、右記の使用例を参考に活用していきましょう。



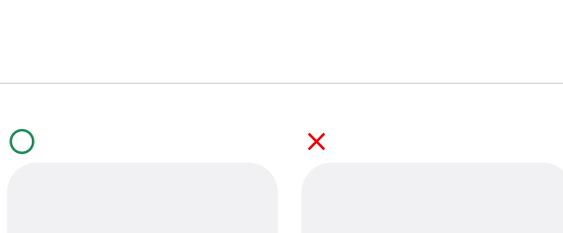
分かりやすく伝える

アイコンとそのラベルをセットで使うことで、伝えたいことを直感的かつスピーディーに理解できます。

実装上の注意

拡張子

明瞭さと軽量を保つために、原則ベクターデータのSVG形式で実装をおこなってください。



SVG形式で実装

PNGやJPGなどのラスターデータで実装

新規制方法

新規制方法のルール

アイコンを新規制作する場合、以下のルールに則り、一貫性のあるものとしてください。

- 新規制作は、デジタル庁が承認する関係者に限ります。
- 承認者は、編集データの手配を別途お問い合わせください。

全体

「優しさ」「分かりやすさ」を意識したモチーフ選びをすること



- 幾何形態(丸・四角・三角)を組み合わせて制作してください。
- 造形はシンプルにするよう心がけてください。

レイアウト

正方形のグリッドに収まるように設計すること



- アートボードのサイズは24*24pxとしてください。
- アートボード内のグリッドは48*48(1グリッドは0.5px)としてください。
- 各辺から2pxはマージンをとり、オブジェクトを置かないよう心がけてください。

形状

全てを同じ印象になるようにつくること



- 線幅は原則として1.5pxとしてください。
- 線の始発点と終着点は、グリッドに沿って描いてください。
- 図形の間に余白を作る場合は、最低1px離してください。
- 基本とする「線アイコン」に対して、「塗りアイコン」を制作する場合は印象が同じになるように目視で調整してください。